

株式会社フォーバル

「生物多様性のための30by30アライアンス」に参加 生物多様性の保全や回復への貢献を目指して

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る FORVAL』を理念に掲げる、次世代経営コンサルタン
ト集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、東証プライム
市場（証券コード：8275）以下「フォーバル」）は、環境省を含めた産民官17団体が発起人となり設
立された「生物多様性のための30by30（サーティ・バイ・サーティ）アライアンス」に参加いたしま
した。



30by30



参加の目的・背景

フォーバルでは、保護地域、及び国際OECM（※1）エリアの管理を支援することを通して、気候変動問題だ
けでなく、生物多様性保全の取り組みにも強化をしていきます。また、事業活動を通して社会課題解決、持
続可能な社会の実現に貢献できるように目指していきます。

この度の参加によって、「働き方改革に伴う省エネ推進」や「環境対策推進のためのグループ会社を横断し
た施策推進」といった従来の取り組みだけでなく、関係対策に関する取り組みをより強化してまいります。

※1 OECM（Other Effective area-based Conservation Measures）保護地域以外で生物多様性保全に資する地域

フォーバルの環境対策に関する取り組み：<https://www.forval.co.jp/gx/>

「生物多様性のための30by30（サーティ・バイ・サーティ）」とは

30by30（サーティ・バイ・サーティ）とは、2030年までに生物多様性の損失を食い止め、回復させる（ネ
イチャーポジティブ）というゴールに向け、陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようと
する目標です。

「ポスト2020生物多様性枠組」案の主要な目標として検討されており、2021年6月に英国で開催されたG7
サミットにおいて、コミュニケの付属文書として合意された「G7 2030年 自然協約（G7 2030 Nature
Compact）」では、2030年までに生物多様性の損失を食い止め、反転させるという目標達成に向け、G7各国
が自国の少なくとも同じ割合を保全・保護することについて約束しています。

環境省「30by30 アライアンス」ウェブサイト：<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/>

株式会社フォーバルとは

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団で、中小・小規模企業のDXアドバイザーのリーディング・プレイヤーであるフォーバル（資本金：41億50百万円、東証プライム市場【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。詳しくは、ホームページ（<https://www.forval.co.jp/>）をご参照ください。

■会社概要

社名 : 株式会社フォーバル
代表 : 代表取締役社長 中島 將典
設立 : 1980年（昭和55年）9月18日
所在地 : 東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階
URL : <https://www.forval.co.jp/>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）：青木・小原・柳

TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp

PR TIMESでのリリースはこちら：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000024.000104276.html>